

平成26年11月16日執行
福岡市長選挙

選挙公報

投票日
11月16日(日)
福岡市選挙管理委員会



福岡の成長 進行中! 「福岡を次のステージへ」 高島宗一郎のビジョン・政策

今、福岡市は、人口が伸び、企業誘致や新たな雇用の創出が進み、市税収入は過去最高を記録しています。さらに、国から国家戦略特区の指定を受け、これを成長エンジンとして、日本全体を元気に、夢を描ける国に変えていく役割を与えられています。市政への信頼度も大幅に向上し、今が福岡市をアジアのリーダー都市に向けて「次のステージ」に飛躍させる絶好のチャンスです。私は、この成長を止めることなく、151万福岡市民のために走り続けます。

都市の成長についてのビジョン

新たなビジネスや雇用の創出

「グローバル創業・雇用創出特区」の推進により新たなビジネスや雇用の創出を図るとともに、国際会議や大規模スポーツ大会など、観光・集客、MICE誘致に取り組みます。また、地域経済を支える、がんばる中小企業・商店街を応援します。

『FUKUOKA NEXT』へのチャレンジ

天神や博多駅周辺の機能更新、ウォーターフロント地区の再整備、博多部の振興、「セントラルパーク構想」の推進などにより、歴史や風格、賑わいと高度な都市機能を併せ持ち、エリアの個性を活かした、コントラストのあるまちづくり『FUKUOKA NEXT』を推進します。

アジア・世界とのゲートウェイとして九州の成長を促進

アジア・世界とのゲートウェイ機能を高め、九州全体の成長を促進するとともに、広域的な役割を担っていきます。また、福岡都市圏各市町との連携を一層深め、共通する課題と一緒に取り組んでいきます。

生活の質の向上についてのビジョン

子どもがいきいきと育ち女性が活躍するまちへ子どもの思考力、語学力、チャレンジ精神を養うなど、未来を担う子どもたちをたくましく育みます。また、子ども医療費助成制度の拡充や保育所の整備促進など子育て支援や女性の活躍促進に取り組みます。

誰もが安心して暮らせる

『ユニバーサル都市・福岡』の推進

高齢者乗車券のタクシーへの利用拡大、「いきいきセンター」の増設や人員体制の充実など、高齢者や障がい者の方々をはじめ誰もが暮らしやすく、すべての人に優しい「ユニバーサル都市・福岡」を推進します。

地域が絆で結ばれた安全で快適なまちへ

地域コミュニティの活性化を図るとともに、早良区、南区における地域交流センターの整備を検討します。また、文化・スポーツの振興や災害に強く犯罪が発生しにくいまちづくり、農林水産業の振興、地域との共働による農山漁村地域の活性化に取り組みます。



たかしま
そういちろう
福岡市長候補
高島宗一郎

福岡市長候補 吉田ひろし 市民の活力が政策の基本

いまこそ、 リーダーシップを 再起動!

吉田ひろし プロフィール

- ・昭和31年9月18日福岡生まれ(58歳)
- ・鹿児島ラ・サール学園高校卒業
- ・慶應義塾大学経済学部卒業
- ・西日本新聞社(昭和55年4月～平成18年7月)
- ・福岡市長(平成18年12月～平成22年12月)
- ・三菱総合研究所 客員研究員(平成23年8月～平成26年8月)

- ⌚ 女性のさらなる活躍支援に向けた市の組織改編と女性副市長の登用
- ⌚ 中学校3年生までの医療費無料化
- ⌚ 若者、中高年の雇用拡大と安定
- ⌚ 健康長寿と生きがいのまちづくり
- ⌚ 課題の多い学校への教職員の重点配置など教育予算の拡充
- ⌚ 文化を磨く都市の魅力発信
- ⌚ 災害に強い市民とインフラづくり



責任ある市政に

再起動⌚ふくおか



ひろし(58歳)
吉田

平成26年11月16日執行
福岡市長選挙

選挙公報

投票日
11月16日(日)
福岡市選挙管理委員会

消費税アップ
まだ早い!

世界一！
住みやすい「わがまち福岡」計画 — 次世代へ引き継ぐために

市民が生活の豊かさを実感し、住み続けたいと思う「福岡」に

福岡市は、2025年には「若者のまち」から「高齢者のまち」に急変します。この現実から目をそらさず、市民のみなさんが誇りを持って住み続けたいと思う福岡市にしていきたいと思います。
それは、成長よりも生活の質、観光客よりも市民、外向けよりも内向き、大よりも小などの生き方です。日々の生活を大事にする生き方が、真の意味で活力のある経済につながります。成熟社会にふさわしい政策が必要です。

計画1 高齢者に仕事、女性にチャンスを！

仕事をしたい高齢者はたくさん居るのに、福岡市の施策はそれに応えていません。シルバー人材センターの会員数も就業率も横パイのままです。同センターの充実を急ぎ、高齢者が健康で意欲を持ち続けるまちを実現します。また、女性が能力を最大限、発揮できる環境をつくりまします。

計画2 安全・安心な「食」で豊かな生活

「ふくおかさん家のうまかもん条例」を最大限に活用して、質の高い福岡産の農林水産物及びその加工食品の生産を拡大し、食に関する選択の機会を確保、食を目的とする観光客の来訪を促します。「地産地消」で、輸入食品等に対する不安を解消し、健康で豊かな生活の向上を実現します。

計画3 福岡県との太いパイプ

アイランドシティでは、こども病院が開院し、新青果市場の整備も進んでいますが、市民のみなさんにお約束した都市高速道路の延伸は福岡県との調整不足でメドすら立っていません。長年の行政経験で培った福岡県、周辺市町村、国との太いパイプを活かし、早期に完成させます。

計画4 消費税アップはまだ早い！

いま、世帯収入は減少し、暮らしの質は低下しています。中小企業の体力も今春の消費税3%の増税を乗り切るまで回復していません。私は市民の暮らしの向上と中小企業の支援に力を惜しみません。経済成長が地方に行きわたるまで、消費税の増税は見送るべきと考えています。

きたじま雄二郎
略歴

きたじまは行政のプロ、生粋の福岡人です！
修猷館高校(福岡県知事・小川洋氏も同期生)・九州大学法学部卒。福岡市役所採用、東京事務所長、市民局長、収入役などを歴任。2011年、福岡市議会議員に当選し、今年9月議員辞職。



きたたじま
ゆうじろう
雄二郎

子どものしあわせを一番に 憲法とくらしを守る「市民が主人公」の福岡市を

- 中学3年まで医療費を無料に
- 保育所を増やして入所待ちをなくす
- 高すぎる国保料の引き下げ
- 住宅リフォーム助成制度の創設
- 正規雇用増、「ブラック企業」対策強化

子どものための
文化ホールを
整備します

ムダな開発やめて
財源をつくりまします

市長選挙
2つのモノサシ

- ①子どもと暮らしに冷たい市政を変え、子どものしあわせを一番にする「たけむら久美子」を市長に！
- ②消費税10%、原発再稼働、若者を戦場に送ることになる集団的自衛権行使 ノー！
「安倍暴走政治」に福岡からレッドカードを

1950年生まれ。福岡中央高校、西南学院大学短期大学部卒。西南学院舞鶴幼稚園で15年間教諭。保育、教育、障がい児を専門に研究、講演、保育者養成などに従事。自宅を開放して子どもたちに読み聞かせをする「なかよし文庫」26年。六本松九大跡地を考える会代表、町内会長を務める。六本松9条の会、玄海原発訴訟原告団に参加。こども病院の人工島移転反対運動にも尽力。



元幼稚園教諭



64歳
たけむら久美子
市民が主人公の
福岡市をめざす市民の会
(日本共産党すいせん)

平成26年11月16日執行

福岡市長選挙

選挙公報

投票日

11月16日(日)

福岡市選挙管理委員会

～すんでいてよかった、笑顔あふれるまち福岡～

約束1 子どもを育て、両親の面倒を見ながら健康体操を普及させ、生活してきました。主婦感覚を忘れず、女性の視点で生活者の思いを市政に反映させます。

- 女性がイキイキと活躍できる都市(まち)づくり
 - ・子育て支援(待機児童対策、子ども医療費支援等)
 - ・健康づくり活動支援(安全安心の食育推進、スポーツ・健康増進活動の支援)

約束2 議員になって、大学の研究者や地域の人たちと取り組み、議会でも取り上げてきた環境の都市(まち)づくりをおこないます。

- 子どもからお年寄り、働く人までの永続的な活動を支える都市(まち)づくり
 - ・都市経済圏を一体的に考える基幹公共交通網の整備(地下鉄無限ループ化、マイカー依存率を極限まで下げる公共交通の一元化)
 - ・都市活動における低炭素化実現(住宅・オフィスなど個別建物まで及び温暖化ガス排出低減指導の徹底、自転車利用環境整備)

約束3 公民館長として地域とかかわってきて、今の地域活動の課題解決と、成熟化・少子高齢化に対応した地域づくりをおこないます。

- 笑顔あふれる地域づくり
 - ・公民館・自治協議会制度の見直し(元気な高齢者が笑顔で参加できる自治協議会づくり、公民館のあり方の見直し)
 - ・永続性のある地域自治の実現(住民の、住民による、住民のための地域自治の仕組みづくり)



かないでこうこ
金出公子

ぼくらの
そげん
CITY
計画。

もっと面白い生き方がしたい!
だからそんな街をつくらう!!

- 結婚
- 福祉
- 子育て
- 雇用
- 人間関係
- 市債
- 少子高齢化



3つの計画と
7つのステップで
根本から解決します

詳しくはHPへ

新しい教育

未来産業

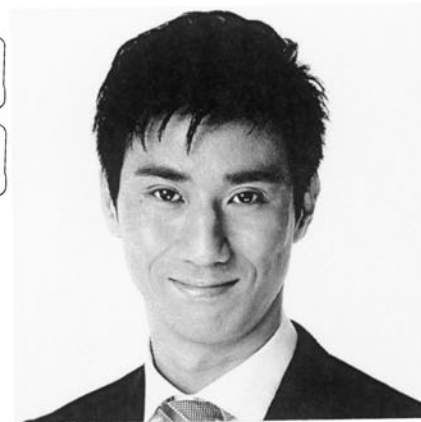
地域通貨

人が違う!つながりが違う!あなたが輝く!

尊厳CITY福岡

都市が国家を牽引する。次世代の人財を輩出し未来産業を創出する世界の都市ブランド福岡。

<http://songen-project.jp/> **そげんCITY計画**



とも
大川
ゆき

平成26年11月16日執行

福岡市長選挙

選挙公報

投票日

11月16日(日)

福岡市選挙管理委員会

福岡市長選挙

11/16(日) 午前 7:00 - 午後 8:00

※ 早良区板屋投票区と西区玄界島投票区は午後7時まで

市長選挙特設サイトはこちらから →

<http://sityou1116senkyo.city.fukuoka.lg.jp/>

各種投票制度やよくある質問を掲載しています。

また、お住まいの住所から投票所を検索できます。



◆投票日に用事等がある場合は、「期日前投票」ができます。

| 期日前投票所 | 期間 | 時間 |
|----------------|---------------|-------------|
| お住まいの区の区役所・出張所 | 11/3(月)～15(土) | 8:30～20:00 |
| 市役所1階市民ロビー | 11/8(土)～14(金) | 11:00～19:00 |

◆インターネットを使った選挙運動について

①有権者は、ウェブサイト等(ホームページ、ブログ、ツイッターやフェイスブック、LINE等のSNS、動画共有サービス、動画中継サイト等)を利用した選挙運動ができますが、電子メール(SMTP方式及び電話番号方式=普通のパソコンや携帯電話で利用するメールやいわゆるショートメール)を利用した選挙運動は引き続き禁止されています。

②候補者・政党等は、ウェブサイト等及び電子メールを利用した選挙運動ができます。
※ 選挙運動とは、特定の選挙について、特定の候補者の当選を目的とし、投票を得たり、又は得させたりするための、直接的又は間接的な行為のことです。

※ 選挙運動は、告示日から投票日の前日までしか行うことができません。

※ 未成年者等は選挙運動をすることができません。

みんなで行こう。明るい選挙。

